

「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」、 遊べる本屋「ヴィレッジヴァンガード」との 連携プロジェクトをスタート

～独自企画「NIPPON FOOD SHOUT」が本格始動～

農林水産省は、食と農とのつながりの深化に着目した国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を展開しています。この度、本運動による官民協働の取組の一環として、遊べる本屋として全国展開する株式会社ヴィレッジヴァンガードコーポレーション(ヴィレッジヴァンガード)が推進パートナーに参画しました。

未来の食と農を応援する同社独自企画の「NIPPON FOOD SHOUT」を、1月19日(金曜日)から全国50店舗で展開します。

さらに、ニッポンフードシフトの新企画「おにぎりから日本を考える。」の一環で、「ヴィレッジヴァンガード」で働くスタッフが、これまでにない新たな発想のおにぎりのアイデアを考案し持ち寄る「おにぎりアイデアグランプリ」を開催します。



1. 連携プロジェクトについて

農林水産省は、食と農とのつながりの深化に着目した国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を展開し、官民協働により、日本の食や農をめぐる事情や課題について考えるきっかけづくりを目指した取組を展開してい

ます。

この度、「ニッポンフードシフト」の取組に共感し、未来の日本の食と農を応援する様々な活動を積極的に実施しているヴィレッジヴァンガードが推進パートナーとして参画します。

2. 独自企画『NIPPON FOOD SHOUT』を全国 50 店舗で本格展開

遊べる本屋「ヴィレッジヴァンガード」は、ニッポンフードシフトの取組に共感し、令和 5 年 11 月に独自企画「NIPPON FOOD SHOUT」のプロモーションのために農林水産省を訪問・プレゼンテーションを行いました。ヴィレッジヴァンガードの特色を活かした前向きな解釈の下、自発的な提案企画を関東 4 店舗（渋谷本店、下北沢店、PLUS イオンレイクタウン mori 店及びトレッサ横浜店）にて先行実施してきました。

○「NIPPON FOOD SHOUT」が始まったきっかけ動画

・映像 URL：<https://youtu.be/mwFcbz32DNY>（外部リンク）

○さまざまな切り口で、ヴィレッジヴァンガード店舗がフードシャウト！

・ヴィレッジヴァンガード「NIPPON FOOD SHOUT」特集ページ

<https://www.village-v.co.jp/news/item/17495>（外部リンク）

ヴィレッジヴァンガードは、今回の推進パートナーとしての参画を契機として、売り場から食と農業との距離を近づける独自企画「NIPPON FOOD SHOUT」を先行実施 4 店舗から更に拡大させ、1 月 19 日(金曜日)から 2 月 12 日(月曜日)まで、47 都道府県の全国 50 店舗で本格展開します。

さらに、ヴィレッジヴァンガードと農林水産省が、各店舗が考える日本の「食」と「農」への熱い思いがこもった売り場展開のコンテストを実施します。表彰式については、農林水産省にて 2 月下旬頃実施予定です。



先行実施した4店舗の様子

【ニッポンフードシフト 日本全国フードシャウト 特設サイト】
 全国 50 店舗の「NIPPON FOOD SHOUT」企画をご覧ください。
<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/village-v/shout/> (外部リンク)

3. 「おにぎりアイデアグランプリ」の開催

ヴィレッジヴァンガードの店舗だけでなく、スタッフとも連携した「おにぎりアイデアグランプリ」を開催します。「おにぎりアイデアグランプリ」は、ヴィレッジヴァンガードで働くスタッフが、1月17日（水曜日）から始動する新プロジェクト「おにぎりから日本を考える。」を实践し、これまでにない新たな発想のおにぎりのアイデアを持ち寄るコンテストです。

「国産食材を使い、日本の食や農業を応援する」ことを条件に、ヴィレッジヴァンガードのスタッフが新しいおにぎりを考案する企画です。

審査には、ヴィレッジヴァンガードとともに、「ニッポンフードシフト」の推進パートナーである株式会社JR東日本クロスステーションが運営するおむすび専門店「ほんのり屋」と農林水産省が参画します。

本コンテストでは優秀作品へ3つの賞を授与します。

- ① 農林水産省で働く Z 世代を始めとする職員による視点でニッポンフードシフトに貢献するおにぎり No.1 を審査する『シフトで賞』
- ② 「ヴィレッジヴァンガード」ならではのユニークさを基準に審査する『オキニで賞』
- ③ おむすび専門店のほんのり屋の視点で商品化したいおにぎり No.1 を審査する『みんな好きで賞』

また、3つの受賞おにぎりはほんのり屋にて商品化する予定です。
表彰式については、農林水産省にて2月下旬頃実施予定です。



「おにぎりアイデアグランプリ」特設サイト

【ニッポンフードシフト おにぎりアイデアグランプリ 特設サイト】
すべてのエントリーをご覧ください。

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/onigiri/grandprix/> (外部リンク)



4. 関連サイト

■ニッポンフードシフト公式 WEB サイト

- ・食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT | ニッポンフードシフト

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/> (外部リンク)



- ・「NIPPON FOOD SHOUT」特設サイト

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/village-v/> (外部リンク)

- ・「おにぎりから日本を考える。」特設サイト

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/onigiri/> (外部リンク)

■農林水産省プレスリリース

- ・「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」、JR 東日本クロスステーション・全国農業協同組合連合会・農林中央金庫との連携プロジェクトをスタート

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/240117_7.html

■ヴィレッジヴァンガード WEB サイト

- ・「NIPPON FOOD SHOUT」全国 50 店舗展開プレスリリース

<https://corp.village-v.co.jp/news/18025> (外部リンク)

- ・おにぎりアイデアグランプリプレスリリース

<https://corp.village-v.co.jp/news/18026> (外部リンク)

- ・「NIPPON FOOD SHOUT」特集ページ

<https://www.village-v.co.jp/news/item/17899> (外部リンク)

5. 添付資料

ヴィレッジヴァンガード「NIPPON FOOD SHOUT」全国 50 店舗プレスリリース

ヴィレッジヴァンガード「おにぎりアイデアグランプリ」プレスリリース



お問合せ先

大臣官房政策課食料安全保障室

担当者：奥泉、宮田、足立、大村

代表：03-3502-8111（内線 3805）

ダイヤルイン：03-6744-2376